

株式会社 テレビ西日本

I 法人の概要（平成 31 年 3 月 31 日現在）

- 1 所在地 福岡市早良区百道浜二丁目 3 番 2 号
- 2 設立年月日 昭和 33 年 4 月 1 日
- 3 代表者 代表取締役社長 鈴木 克明
- 4 資本金 352,500 千円
- 5 北九州市の出資金 3,000 千円（出資の割合 0.9%）
- 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	13 人	0 人	0 人	13 人
常 勤	7 人	0 人	0 人	7 人
非常勤	6 人	0 人	0 人	6 人
職 員	157 人	0 人	0 人	157 人

II 平成 30 年度事業実績

1 番組視聴率

番組視聴率は、平日午前帯が堅調で月曜～金曜の平日のノンプライム帯では 3 位となったが、ゴールデンタイム・プライムタイムの視聴率が低迷し、平成 30 年度（平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月）の在福岡局の順位では、全日（6 時～24 時）4 位、ゴールデンタイム（19 時～22 時）4 位、プライムタイム（19 時～23 時）4 位となった。

2 ニュース部門

7 月 6 日、福岡、長崎、佐賀の 3 県に大雨特別警報が発令された。この豪雨被害は最終的に全国 11 府県で特別警報が発令される大規模災害となり、8 月 11 日まで 5 週間にわたって FNN 取材団が結成され、当社からも 2 回、愛媛県へ応援クルーを派遣した。また、10 月には福岡県日朝友好協会の北朝鮮訪問団に同行し、北朝鮮の現状を取材・報道した。このほか、12 月には特定危険指定暴力団工藤会の本部事務所「工藤会会館」について北九州市が買収を検討していることをスクープで報じた。また、8 月には戦争体験者たちの証言を集めたドキュメンタリー番組「テレビ西日本開局 60 周年報道特別番組 消された記録 消えない真実」を放送した。

「土曜 NEWS ファイル CUBE」では、隣国・韓国との外交関係が悪化している現状について、ソウル特派員の中継を交えながら伝えるなど、福岡の「いま」を多角的に報道した。

3 制作部門

4 月から「ロックに。自由に。TNC」を掲げた開局 60 周年のキャンペーンを本格的に展開し、山下達郎作曲のテーマ音楽を使用したキャンペーン CM を制作・放送した。また、新しい天気キャラクターとして「てんたまくん」を誕生させた。6 月と 7 月には 2 週にわたり、松本人志と博多華丸・大

吉をMCに迎えて「テレビ西日本開局 60 周年記念特別番組 松本・華大の福岡発掘バラエティー どげんですか?」を放送した。21 年目を迎えた「ももち浜ストア」を月曜から木曜まで 20 分拡大したほか、平日夕方放送の情報番組を「ももち浜S特報ライブ」として大幅リニューアルした。

全国ネット番組として、10 月 28 日に「開局 60 周年記念特別番組 誰も調べた事がない日本語ランキング ニッポンねほりはほり」を、2 月 24 日に「ニッポンわが町うどんMAP」をFNS28 局で放送した。また、11 月 17 日にはFNS九州ブロックネット番組「絶好釣!九州釣り天国」を放送した。

全国規模の人気となっている金曜深夜放送の「ゴリパラ見聞録」については、3 月にDVDvol.8 を発売し、シリーズ累計販売枚数が 13 万枚を突破した。

4 スポーツ部門

4 月 8 日には「全日本選抜柔道体重別選手権 2018」を当社が発局となり全国ネットとして放送した。福岡ソフトバンクホークス関係では、当期レギュラーシーズンでホーム 14 試合、ビジター5 試合の計 19 試合、クライマックスシリーズを 3 試合、日本シリーズを 1 試合放送した。クライマックスシリーズを制して日本シリーズ進出が決まった 10 月 21 日と、日本一が決定した 11 月 3 日の深夜にそれぞれ特別番組を放送した。

5 事業部門

主催事業 38 件、名義事業 60 件、後援事業 343 件を実施した。

【主な主催事業】

「王羲之と日本の書」

「ダイハツキュリオス福岡公演」

「レオナルド・ダ・ヴィンチと『アンギアーリの戦い』展」

「生誕 120 年 イスラエル博物館所蔵 ミラクル エッシャー展」

Ⅲ 平成 30 年度決算

1 貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日現在 (単位: 千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	17,612,718	流動負債	2,172,218
現金及び預金	11,832,350	買掛金	564,567
受取手形	273,898	リース債務	32,852
電子記録債権	187,201	未払金	375,792
売掛金	3,620,334	未払代理店手数料	530,540
有価証券	165,720	賞与引当金	302,435
番号組勘定	359,741	未払費用	52,261
商品	6,292	前受金	14,131
貯蔵品	11,383	預り金	95,184
短期貸付金	864,776	未払法人税等	161,672
前払費用	52,769	未払消費税等	42,778
その他	238,250		
固定資産	13,913,522	固定負債	865,442
有形固定資産	6,812,227	リース債務	39,150
建物	2,429,966	退職給付引当金	328,529
構築物	115,483	役員退職慰労引当金	218,537
機械及び装置	649,780	繰延税金負債	273,867
車両運搬具	0	預り保証金	5,357
工具、器具及び備品	49,029		
土地	3,341,434	負債合計	3,037,660
リース資産	170,533		
建設仮勘定	55,998	純資産の部	
無形固定資産	13,024	株主資本	27,551,240
施設利用権	13,024	資本金	352,500
		利益剰余金	27,198,740
		利益準備金	88,125
投資その他の資産	7,088,271	その他利益剰余金	27,110,615
投資有価証券	5,833,661	固定資産圧縮積立金	956,787
関係会社株式	824,500	別途積立金	19,850,000
長期貸付金	1,561	繰越利益剰余金	6,303,828
差入保証金	396,994		
その他	70,155	評価・換算差額等	937,340
貸倒引当金	▲38,602	その他有価証券評価差額金	937,340
		純資産合計	28,488,580
資産合計	31,526,241	負債・純資産合計	31,526,241

2 損益計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日 (単位:千円)

売 上 高		
放 送 事 業 収 入	13,135,859	
そ の 他 事 業 収 入	<u>1,322,675</u>	14,458,535
売 上 原 価		
放 送 事 業 費	7,141,782	
そ の 他 事 業 費	<u>1,218,228</u>	8,360,010
売 上 総 利 益		6,098,524
販売費及び一般管理費		<u>5,220,859</u>
営 業 利 益		877,665
営業外収益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	112,917	
雑 収 入	<u>6,063</u>	118,980
営業外費用		
支 払 利 息	<u>5,075</u>	5,075
経 常 利 益		991,570
特 別 利 益		
補 助 金 収 入	54,042	
ゴ ル フ 会 員 権 売 却 益	3,493	
受 取 保 険 金	649	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	<u>238</u>	58,424
特 別 損 益		
関 係 会 社 清 算 損	1,849	
投 資 有 価 証 券 売 却 損	<u>2</u>	1,851
税 引 前 当 期 純 利 益		1,048,143
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	320,766	
法 人 税 等 調 整 額	<u>▲254</u>	320,511
当 期 純 利 益		727,632

IV 役員名簿

令和元年6月18日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役会長	寺崎 一雄	
代表取締役社長	鈴木 克明	
常務取締役	山崎 浩一郎	営業、東京支社、技術担当
取締役	荻 孝浩	経営企画、編成制作、事業、コンテンツ開発担当
取締役	西村 浩	総務、労務、コンプライアンス、関連事業担当、 総務局長委嘱
取締役	宮崎 昌治	報道担当、報道局長委嘱
取締役	日枝 久	株式会社フジ・メディア・ホールディングス取締役相談役 兼株式会社フジテレビジョン取締役相談役
取締役	木曾 節文	中興化成工業株式会社相談役 株式会社HUTTE代表取締役
取締役	松尾 新吾	九州電力株式会社特別顧問
取締役	久保田 勇夫	株式会社西日本フィナンシャルホールディングス代表取締役会長 兼株式会社西日本シティ銀行代表取締役会長
取締役	柴田 建哉	株式会社西日本新聞社代表取締役社長兼グループ 経営会議議長
常勤監査役	佐世 陽一	
監査役	大黒 伊勢夫	西日本鉄道株式会社取締役常任監査等委員